



バンコク便り



1. はじめに

1月7日、バンコクで開催された経済セミナーでタイのソムキット副首相が2019年のタイ経済について、米中貿易摩擦がタイ経済に与える影響や国内の政治的变化について触れ、現政権が実施しているインフラ開発やデジタル化等の経済政策継続を維持する必要性について見解を述べられました。今後の政策や動向に注目が集まる中、今年も当地目線での最新情報等をお届けいたします。

2. 当地ビジネス情報

(タイの総選挙について)

1月23日、タイ軍事政権は総選挙を実施するための国王勅令を配布しました。勅令を受け、タイ選挙管理委員会では議会下院総選挙（定数500人）を3月24日に実施すると発表しました。タイで下院選が実施されるのは2011年以来となります。これまでは2月24日に投票が行われる予定でしたが、ワチラロンコン国王の戴冠式と重なることを避けるため延期となっていました。現軍政が約5年前の発足直後から実施を約束し、先送りとなっていた総選挙の日程がようやく確定した形です。

タイ国内では、昨年12月頃から選挙実施に向けた反政府集会の回数が増えてきており、在タイ日本国大使館へ在留届を提出している人には、デモや治安悪化等の注意喚起メールが届いていましたが、1月19日以降は反政府集会も落ち着いている模様です。

進出している日系企業からも「ビジネス面でも大きな変動はないと見込んでいるが、どうなるか分からない」といった注視する声が挙がっています。当地の若者の中では、民主主義とは何かと真剣に考える人がいる一方、「選挙には行くが、あまり関心がない」、「人前で選挙や政治の話をするのは控えている」といった声もあり、日本人駐在員や日本で報道されている様子とは違った関心度であると感じました。選挙日の発表はされましたが、バンコクの街中は特段変化もないため、3月24日の選挙日に向け様子を見ていきたいと思えます。

3. 現地トピックス

(バンコク県人会「芋煮会」開催！)

1月26日にバンコク山形県人会が開催されました。今回は芋煮会をテーマとして行い、約20名の参加者に加え、タイミング良く訪タイしていた、山形の名物「日本一の芋煮会フェスティバル」で実行委員をされた山形商工会議所青年部の方々も合流し、特別版の芋煮を作ってくれました。初参加の方やご夫婦で参加された方等皆さま、「まさかバンコクで日本一の芋煮会を体験できるとは思わなかった！」と大いに感動され、山形の郷土料理や山形県産酒なども楽しみながら、親睦を深めていました。

芋煮会の中で齋藤バンコク山形県人会長（山形県タイ友好協会理事）からも挨拶があり、昨年11月に発足した山形県タイ友好協会の活動の様子なども皆さまに伝えられました。弊行でも当県人会の皆さまの力をお借りし、山形とタイとの交流をより深くしていければと考えております。当県人会は今後も定期的に開催されますので、ご参加希望の方は下記宛、お声掛けください。出張で訪タイされる方も大歓迎です！



調理している青年部の皆さまと完成した芋煮



芋煮の後のカレーを楽しむ様子

【本件に関する連絡先】 地方創生部 海外業務 G 石井・楨 023-626-9050
バンコク駐在（カシコン銀行ジャパンチーム） 齋藤 +66-(0)63-206-2823